



## BOSAI GUIDE BOOK



## HAZARD MAP

今すぐ災害に  
備えるための

## 和光市

# 防災ガイド& ハザードマップ

Guide Book in Preparation  
for Natural Disaster  
& Hazard Map of WAKO

和光市防災指南&地図

2026年改訂版

和光市 地震ITSUM©

# 災害時にも、 いつもの生活を続けられる備えを。

災害は、日常生活の延長線上にあります。

万が一、電気、ガス、水道などのインフラ設備が使えなくなっても、

普段通りの生活が送れるよう手だてを考えておくこと。

それが、地震大国日本に暮らす私たちのマナーです。



この冊子は、災害が起きたとき、また、その後の生活に役立つ知恵や技を集めたものです。

手間のかかるものから手軽にできるものまで、

様々な内容を掲載していますので、

まずは、取り入れやすいものから、備えの第一歩を始めてみましょう。

過去、震災を経験した多くの人が語っていること。

それは、いざという時あなたを救うのは、「普段の備え」だということです。

災害が起こった後に「ああしておけばよかった」と後悔しないために、

この冊子を読み、備えに取り組みましょう。

目次	地震	地震が起こるとどうなるの？	揺れやすさマップ	3
			液状化危険度マップ	5
		家での備え	1 家の中でできる対策	7
			2 避難生活便利グッズ	9
3 災害時のキッチン	11			
4 災害時のトイレ	13			
水害・土砂災害	大雨が降ったらどうなるの？	荒川洪水ハザードマップ	15	
		新河岸川洪水ハザードマップ	17	
		内水ハザードマップ	19	
		土砂災害ハザードマップ	21	
	自宅の災害リスクのチェック	23		
和光市版マイ・タイムライン	25			
災害時の連絡方法				27
被災後の「お金」「住まい」「契約」の問題				28
「無事ですボード」で安否確認！				29

## 冊子について

この冊子は、「それぞれのご家庭でできる防災の知恵や技」をまとめたものです。まずは冊子を読み、『家庭での備え：自助』に取り組みましょう。

また、災害時には、『ご近所の方々との助け合い：共助』も、とても大切です。いざという時、スムーズに共助に取り組むためには、平常の活動が不可欠です。地域の行事(お祭りや防災訓練など)に参加する、日頃のお付き合いを大事にするなど、普段から周りの方々とコミュニケーションをとるようにしておきましょう。

『行政等による支援：公助』については、事前に情報を知っておけば、有効に活用できます。防災・防犯情報メール(裏表紙参照)に登録するなど、積極的に情報を集めるようにしましょう。



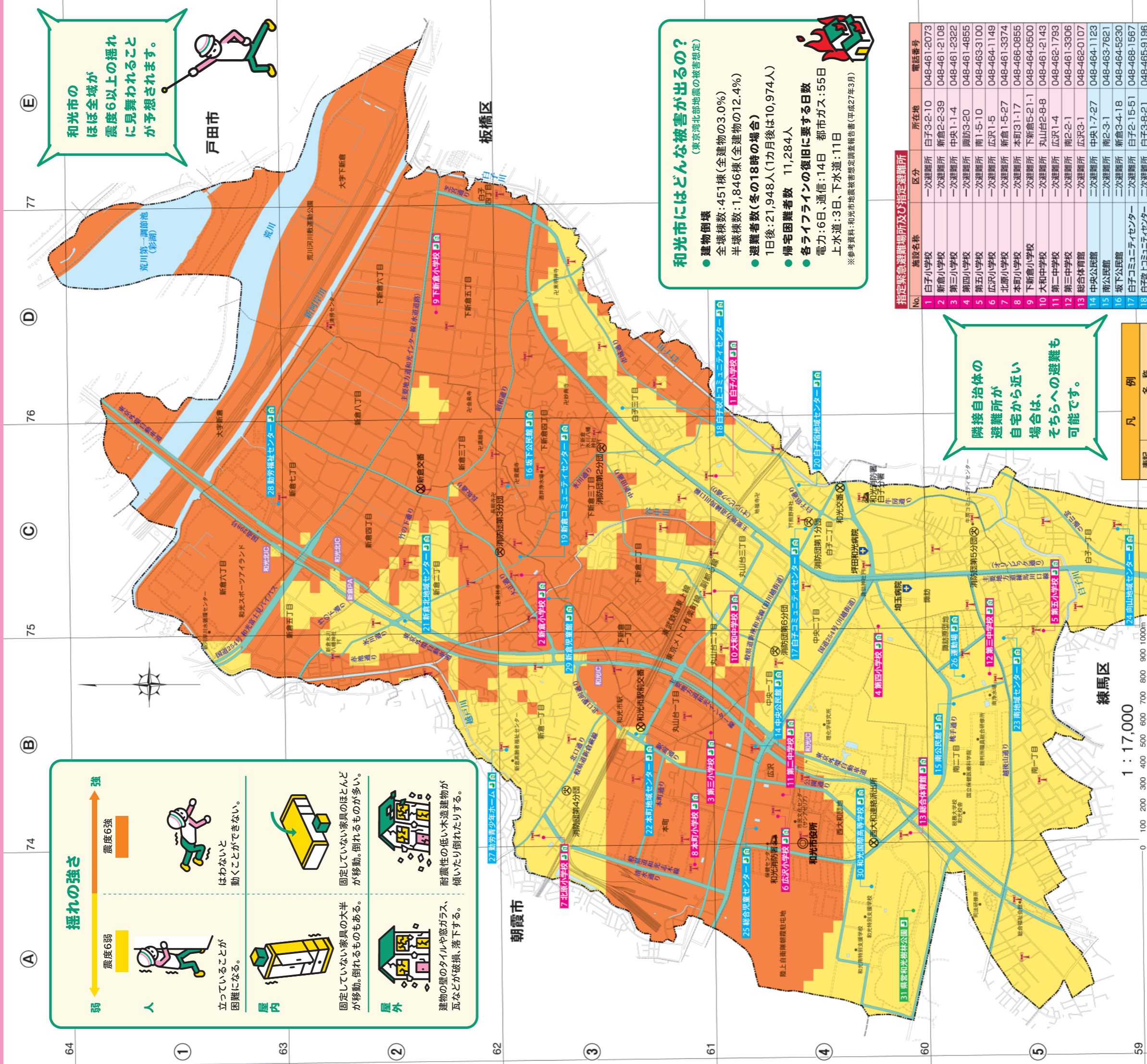
# 地震が起こるとどうなるの？

# 揺れやすさマップ

この地図は、和光市に最も影響が大きいと想定される「東京湾北部地震(マグニチュード7.3)」が発生した場合の揺れの強さを表したものです。

※地盤の状況とそこで起こりうる地震(東京湾北部地震)の両面から地域の揺れやすさを震度として表しています。  
※市内の地質データを基に、市内を東西南北約50メートルに区分し、揺れの強さ(震度)の最大値を示しています。

UTM座標マップ番号 ※UTM座標とは、球形である地球を平面で表し、経度・緯度方向のグリッドで分割した、全世界共通の座標です。地図番号 経度 緯度  
例:和光市役所 [54SUE 7400 6058]



### 揺れの強さ

弱 ← 震度6弱 → 震度6強 → 強

**人**  
立っていることが困難になる。  
はわないと動くことができない。

**屋内**  
固定していない家具の大半が移動、倒れるものもある。  
固定していない家具のほとんどが移動、倒れるものが多い。

**屋外**  
建物の壁のタイルや窓ガラス、瓦などが破損、落下する。  
耐震性の低い木造建物が傾いたり倒れたりする。

**和光市のほぼ全域が震度6以上の揺れに見舞われることが予想されます。**



### 和光市にはどんな被害が出るの？

(東京湾北部地震の被害想定)

- **建物倒壊**  
全壊棟数:451棟(全建物の3.0%)  
半壊棟数:1,846棟(全建物の12.4%)
- **避難者数(冬の18時の場合)**  
1日後:21,948人(1カ月後は10,974人)
- **帰宅困難者数** 11,284人
- **各ライフラインの復旧に要する日数**  
電力:6日、通信:14日 都市ガス:55日  
上水道:3日、下水道:11日

※参考資料:和光市地震被害想定調査報告書(平成27年3月)

隣接自治体の避難所が自宅から近い場合は、そちらへの避難も可能です。

### やってみよう

① 自宅の場所に○をつけよう!  
② 自宅周辺の震度はいくつですか?  
(震度 )  
③ 想定している避難先はどこですか?  
( )

- ### 避難施設のちがいは?
- 指定緊急避難場所**  
災害がおこったら、すぐに危険を回避して安全を確保する場所。広い空間やオープンスペース。
  - 指定避難所**  
自宅生活が困難となった人が、一時的に滞在する施設。地震の場合は、2段階に分けて避難所が開設されます。  
【一次避難所】和光市で震度6以上の揺れを観測すると、自動的に開設。  
【二次避難所】一次避難所の開設後、避難者の動向や地震の影響をみて開設。
  - 広域避難場所**  
大地震による延焼・火災などから安全が確保できる広さがあるオープンスペース。

表記	凡 例	名 称
🏠	指定緊急避難場所	指定緊急避難場所
🏫	指定避難所	指定避難所
🏠	市役所	市役所
🏢	交番	交番
🚒	消防署・分署・消防団	消防署・分署・消防団
🏥	救急指定病院	救急指定病院
🏠	防災行政無線	防災行政無線
🏠	市界	市界
🏠	町丁界	町丁界
🛣️	避難路・指定緊急輸送道路	避難路・指定緊急輸送道路

### 指定緊急避難場所及び指定避難所

No.	施設名称	区分	所在地	電話番号
1	白子小学校	一次避難所	白子3-2-10	048-461-2073
2	新倉小学校	一次避難所	新倉2-2-39	048-461-2108
3	第三小学校	一次避難所	中央1-1-4	048-461-2322
4	第四小学校	一次避難所	諏訪3-20	048-461-4855
5	第五小学校	一次避難所	南1-5-10	048-463-3100
6	広沢小学校	一次避難所	広沢1-5	048-464-1149
7	北原小学校	一次避難所	新倉1-5-27	048-461-3374
8	本町小学校	一次避難所	本町31-17	048-466-0855
9	下新倉小学校	一次避難所	新倉5-21-1	048-464-0500
10	大和中学校	一次避難所	丸山台2-8-8	048-461-2143
11	第二中学校	一次避難所	広沢1-4	048-462-1793
12	第三中学校	一次避難所	南2-2-1	048-461-3306
13	総合体育館	一次避難所	広沢R3-1	048-462-0107
14	中央公民館	二次避難所	中央1-7-27	048-464-1123
15	南公民館	二次避難所	南2-3-1	048-463-7621
16	坂下公民館	二次避難所	新倉3-4-18	048-464-5230
17	白子コミュニティセンター	二次避難所	白子2-15-51	048-468-1567
18	白子コミュニティセンター	二次避難所	白子3-8-21	048-465-9196
19	新倉コミュニティセンター	二次避難所	新倉2-26-1	048-465-5521
20	白子宿地域センター	二次避難所	白子2-20-40	048-465-1477
21	新倉北地域センター	二次避難所	新倉2-9-10	048-462-5636
22	本町地域センター	二次避難所	本町3-3	048-464-1338
23	向山地域センター	二次避難所	南1-8-47	048-466-0795
24	向山地域センター	二次避難所	白子1-33-20	048-458-7501
25	総合児童センター	二次避難所	広沢1-5-54	048-465-2525
26	運動場	二次避難所	南2-2-2	048-467-1335
27	勤労青少年ホーム	二次避難所	新倉1-20-40	048-465-4841
28	勤労福祉センター	二次避難所	新倉7-10-7	048-462-7890
29	新倉児童センター	二次避難所	新倉1-38-1	048-463-1679
30	和光国際高等学校	二次避難所	広沢4-1	048-467-1311
31	県営和光樹林公園	広域避難場所	広沢R3	048-468-0837

(注)被災の状況に応じて開設を判断するため、全ての指定緊急避難場所及び指定避難所が一斉に開設されるわけではありません。

# 地震が起こるとどうなるの？

# 液状化危険度マップ

この地図は、市内の地質データを基に、「東京湾北部地震」が発生した場合における液状化における液状化の発生危険度を表したものです。

※地盤における地質の状況とそこで起こりうる地震(今想定「東京湾北部地震(マグニチュード7.3)」)の両面から地域の液状化の危険度を示したものです。

※同じ数値強度の地盤であっても、地質の違い(例:粘土層と細砂層)や地下水位の違いにより発生率が大きく異なります。

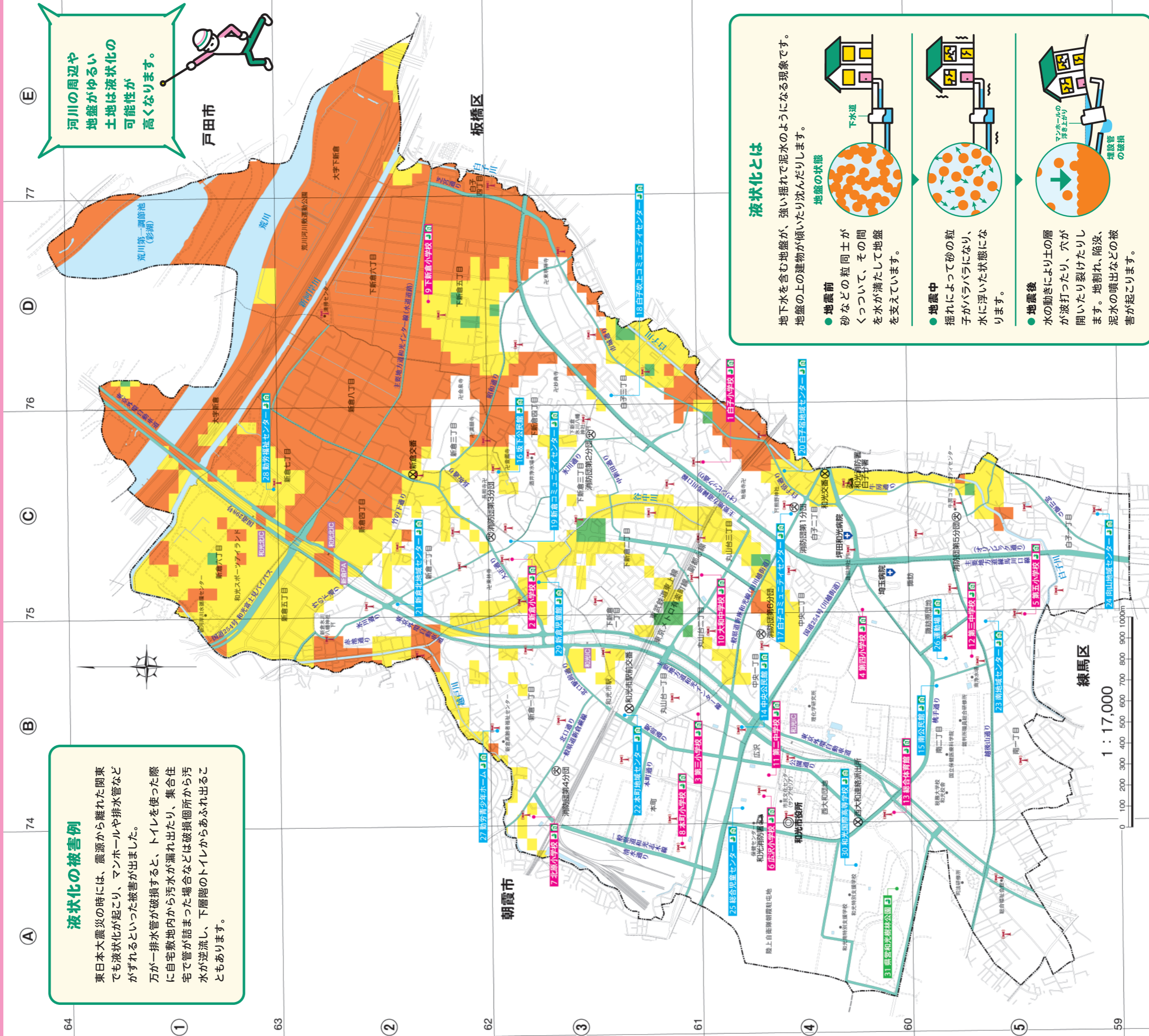
UTM座標マップ番号  
54SUE  
※UTM座標とは、球形である地球を平面で表し、経度・緯度方向のグリッドで分割した、全世界共通の座標です。地図番号  
例:和光市役所 [54SUE 7400 6058]

## 液状化の被害例

東日本大震災の時には、震源から離れた関東でも液状化が起こり、マンホールや排水管などがずれるといった被害が出ました。  
万が一排水管が破損すると、トイレを使った際に自宅敷地内から汚水が漏れ出たり、集合住宅で管が詰まった場合は破損箇所から汚水が逆流し、下層階のトイレからあふれ出ることもあります。

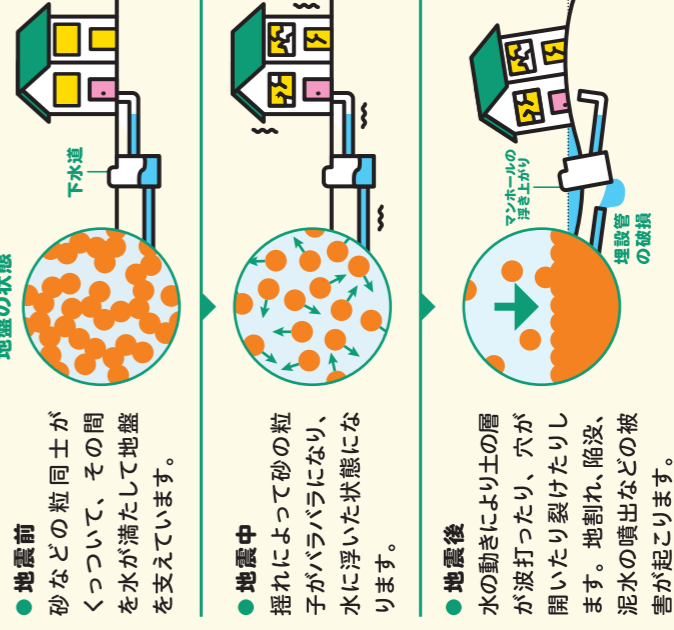
河川の周辺や地盤がゆるい土地は液状化の可能性が高くなります。

戸田市



## 液状化とは

地下水を含む地盤が、強い揺れで泥水のような現象です。地盤上の建物が傾いたり沈んだりします。



### 液状化危険度分布

極めて低い
低い
高い
極めて高い

### 凡例

表記	名称	例	名称
🏠	指定緊急避難場所	🏥	救急指定病院
🏠	指定避難所	🚒	防災行政無線
🏠	市役所	---	市界
🏠	交番	---	町丁界
🏠	消防署・分署・消防団	---	避難路・指定緊急輸送道路

## やってみよう

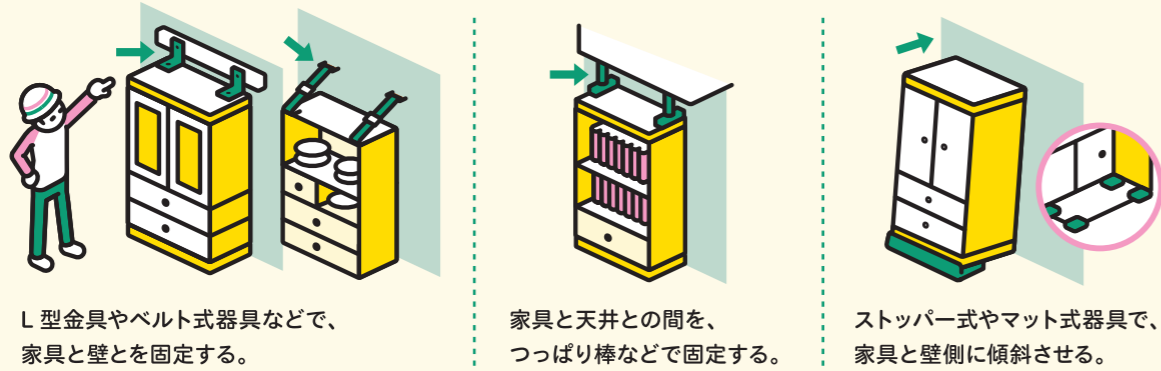
- ① 自宅の場所に○をつけよう!
- ② 自宅周辺の液状化危険度はどの程度ですか? ( )
- ③ 想定している避難先はどこですか? ( )



### 自分の身の安全を確保するために、今からしっかり対策をしましょう。

過去の地震では、家具の転倒落下やガラスの飛散によるケガが、家の中で起きるケガの75%を占めていました(阪神淡路大震災 住宅内部被害調査報告書)。  
対策をすることで、発災時に起こり得る多くのケガを減らすことができます。

#### 家具の転倒防止



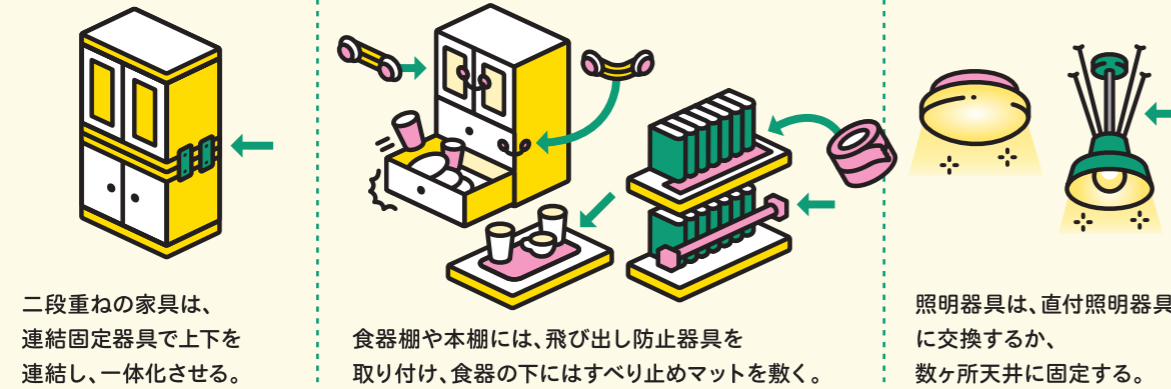
L型金具やベルト式器具などで、家具と壁とを固定する。

家具と天井との間を、つっぱり棒などで固定する。

ストッパー式やマット式器具で、家具と壁側に傾斜させる。

効果 **大** ← → **小**

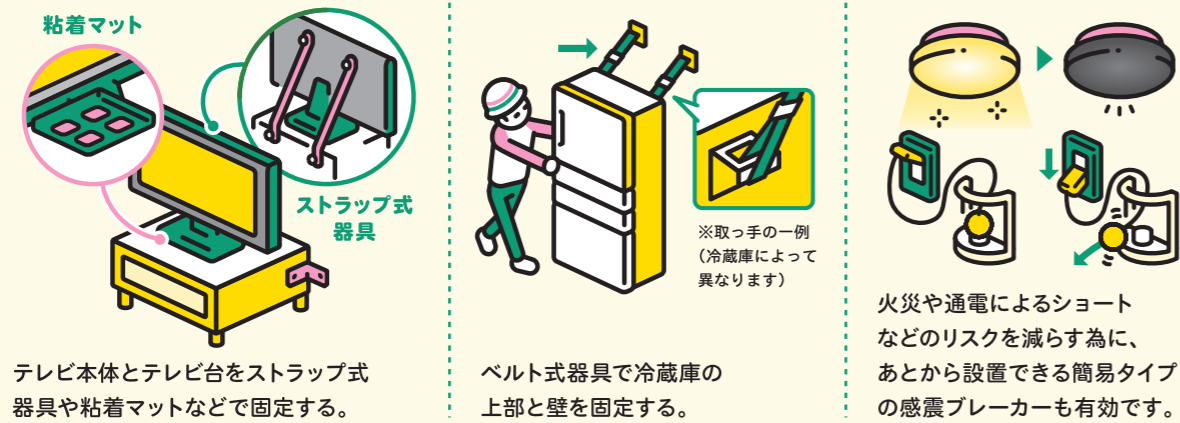
#### その他の家の中の地震対策



二段重ねの家具は、連結固定器具で上下を連結し、一体化させる。

食器棚や本棚には、飛び出し防止器具を取り付け、食器の下にはすべり止めマットを敷く。

照明器具は、直付照明器具に交換するか、数ヶ所天井に固定する。



**粘着マット**  
テレビ本体とテレビ台をストラップ式器具や粘着マットなどで固定する。

ベルト式器具で冷蔵庫の上部と壁を固定する。  
※取っ手の一例(冷蔵庫によって異なります)

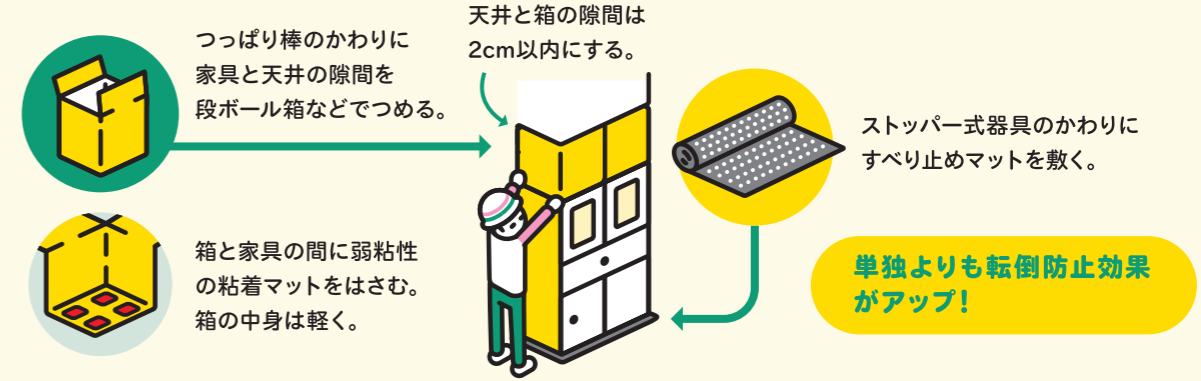
火災や通電によるショートなどのリスクを減らす為に、あとから設置できる簡易タイプの感震ブレーカーも有効です。



#### 家具転倒防止のポイント

器具の設置が難しければ、特別なことをしなくても、家具が転倒するリスクを減らすことができます。  
● 家具の配置を見直す  
● 手に入れやすいもので代用する  
できることから取り入れてみましょう。

#### 合わせワザで手軽にできる家具転倒防止



つっぱり棒のかわりに家具と天井の隙間を段ボール箱などでつめる。

天井と箱の隙間は2cm以内にする。

箱と家具の間に弱粘性の粘着マットをはさむ。箱の中身は軽く。

ストッパー式器具のかわりにすべり止めマットを敷く。

単独よりも転倒防止効果がアップ!

#### ガラスの飛散防止対策

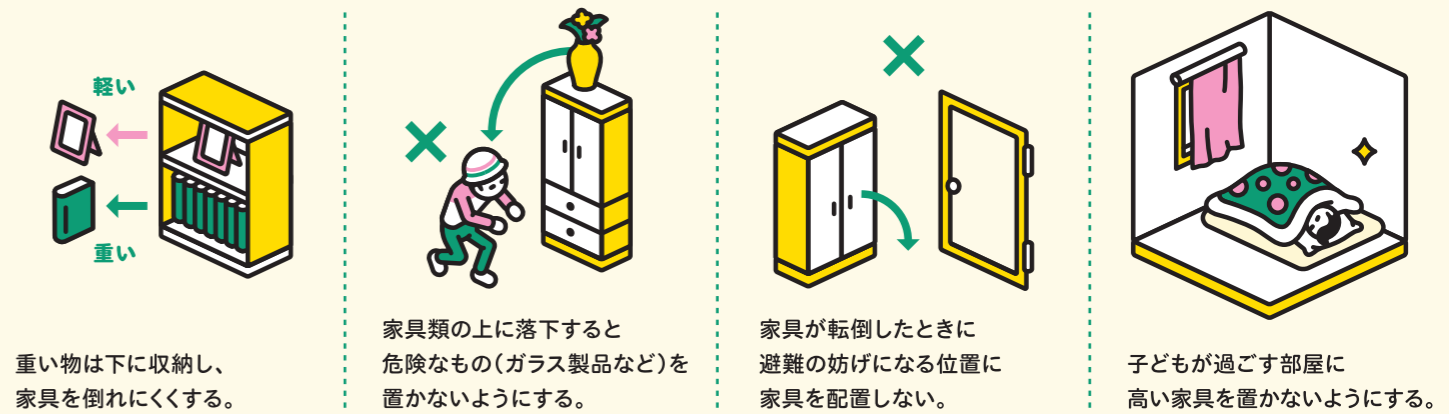


窓ガラスは、飛散防止対策済みのガラスに交換するか、飛散防止フィルムを貼る。

飛散防止フィルムかわりにうすいレース(昼間)やカーテン(夜間)を引いておく。

窓ガラスの前にものを置かない。または倒れても当たらない方向に置く。

#### 今すぐできる転倒防止対策



軽い物、重い物  
重い物は下に収納し、家具を倒れにくくする。

家具類の上に落下すると危険なもの(ガラス製品など)を置かないようにする。

家具が転倒したときに避難の妨げになる位置に家具を配置しない。

子どもが過ごす部屋に高い家具を置かないようにする。

市では、高齢者・障害者等を対象に、家具転倒防止器具等を無償で支給しています。(在庫限り)  
問い合わせ先 危機管理室 048-464-1111(代表)

市では、昭和56年5月31日以前に着工した建物(戸建て住宅・分譲マンション等)を対象に、耐震診断・耐震改修の費用に助成金を交付しています。  
問い合わせ先 建築課 048-464-1111(代表)



### 自宅で避難生活を送るためのグッズを準備しましょう。

避難所で見ず知らずの人と生活するよりも、住み慣れた自宅で生活できる方が安心です。

建物に損傷があるなど生活ができなくなった場合以外は、

自宅で避難生活ができる準備をしておくことがポイントです。



#### あらかじめ準備しておくもの

**★LEDランタン**  
リビング、キッチン、トイレに1台ずつ用意。  
CHECK!

**★ヘッドライト**  
夜間の作業で両手が使えて有効。家族全員分を。

**★乾電池**  
電池交換式バッテリー  
携帯ラジオやスマホなどの非常用電源として。

**★携帯トイレ**  
水洗トイレが使えない場合は、まず携帯トイレを。

**★水(1日3リットル×7日分×家族分)**  
家族全員の飲料水分として。生活用水は風呂の水を。

**★ポリ袋(大、中、小各数枚ずつ)**  
調理、水の運搬、サバイバルトイレづくりなど多用途に使用して便利。

**★生理用品**  
洗濯ができないとき、着替えのないときにも使えます。

**★大判ハンカチ(タオル)**  
マスクの代わりや応急手当に使えます。

**★救急セット**  
ケガや急な体調不良にすぐ対応できます。

**常備薬**  
**マイナ保険証**  
**お薬手帳**  
被災地では薬品が不足気味。各家庭で十分に準備を。

**携帯ラジオ**  
停電する可能性の高い被災地での情報収集のために。

**ラップ**  
食器に敷いて使えば洗う水を節約できます。ロングタイプのもを多めに備えて。

**体ふき**  
**ウェットタオル**  
背中までふける大きさなので一人で清拭できます。

**口腔ケア用**  
**ウェットティッシュ**  
**液体ハミガキ**  
うがい・手洗い・口腔ケアが健康の基本。

**新聞紙**  
紙食器やサバイバルトイレを作る際に活躍する多機能グッズ。朝刊1週間分のストックを。

**★非常食**  
腹持ちがよくおいしいレトルト食品やフリーズドライ食品を。

**カセットコンロ**  
**カセットボンベ**  
温かい食事の必需品。ボンベ1本で約60分使用できます。

**クーラーボックス(保冷剤も合わせて)**  
クーラーボックスに食材を入れて保存を。

**水を使わない**  
**シャンプー**  
水が使用できない時の衛生対策に。

**トイレトペーパー**  
被災時、手に入りづらくなります。多めに準備しましょう。



#### グッズ準備のポイント

- カセットコンロやクーラーボックスなど大型の備品以外は、避難する際に持ち出せるよう、リュックに入れてまとめておくのと良いでしょう。家に置いておくもののうち、★印が付いているグッズは、緊急避難(一晩から一日までの間)をする際に、特に大切です。この他にも、アルミブランケット、革手袋、レインコート(雨具)等があると便利です。
- ポリ袋、新聞紙、ラップ、ウェットティッシュなどの日用品は、普段使うものを多めに買い置きしておき、使いながら備蓄していくことがおすすめです。
- 赤ちゃんや高齢者用品は災害時、手に入りにくくなります。普段の生活に必要なものは多めに揃えておきましょう。



#### 赤ちゃんがいる家庭に必要なもの

**おむつ**  
サイズのあったものをローリングストック法で多めに備蓄。

**おしりふき**  
かぶれ防止に。赤ちゃんのおしり以外にも拭くことができます。

**使い捨て哺乳瓶**  
地震の揺れで割れてしまったり、十分な洗浄ができないことも考えられます。使い捨ての瓶が便利。

**水筒**  
避難所などではお湯が手に入りにくくなります。飲料用やミルク用にいつも用意しておきましょう。

**粉ミルク・液体ミルク**  
ストレスで母乳が出なくなってしまうこともあります。



#### 高齢者がいる家庭に必要なもの

**大人用おむつ**  
**失禁パッド**  
大人用おむつはなかなか手に入りにくいもの。下着が替えられないときなどは失禁パッドが便利。

**携帯用杖**  
災害時は特に足場が悪くなります。名前などはしっかり書いておきましょう。

**おかゆなどの**  
**食べやすい非常食**  
ストレスで咀嚼の力が弱まり、炊き出しや支援物資が食べられないこともあります。

**入れ歯の**  
**洗浄剤**  
口の中が不衛生だと肺炎にかかる危険性があります。洗浄剤もセットで用意。



#### ペットがいる家庭に必要なもの

**エサと水**  
エサは非常時手に入りづらいので、普段から多めに備蓄を。

**簡易トイレ、**  
**ペットシート**  
においを抑えられるものがオススメ。

**ソフトケージ**  
折りたたみ可能なものを。日頃からケージに入ること慣れさせて。

**リード**  
パニックで突然走ったり、ケガをするのを防ぎます。

**常備薬**  
エサと同様手に入りづらいため、十分な備えを。

#### 感染症対策グッズ

**★マスク**  
人が集まる場所ではマスクをつけましょう。多めにあると安心。

**★手指消毒液**  
水道が止まりすぐに手を洗えないときに。

**★体温計**  
避難所に行くときに持ち出せるマイ体温計の用意を。

**★スリッパ**  
他の人と兼用するのを避けるため、マイスリッパの用意を。



### 災害後1週間程度を乗り切るための食糧備蓄をしましょう。

災害時には食料や水などの支援物資が届くまで、少し時間がかかります。

各家庭で1週間程度乗り切れるような準備をしておけると安心です。

冷蔵庫や買い置きのももあわせて、食べる順番を工夫し、1週間を乗り切りましょう。

#### 1週間を乗り切る知恵

**1~3日目**

**冷蔵庫・冷凍室にあるものを食べる**  
ふだんから冷蔵庫・冷凍室に食材を多めに買い置きしておく。

**停電時**  
クーラーボックスに保冷剤と食べものを入れて保存する。

**4~7日目**

**「ローリングストック」で備蓄した非常食を食べる**  
傷みが早く出るものは震災直後に食べ、4日目ぐらいからはレトルト食品、缶詰、フリーズドライ食品など日持ちがする「非常食」を食べる。

#### おすすめの非常食

**乾物**  
災害時の食事は炭水化物に偏りがちです。ミネラルや食物繊維が豊富な切干大根や寒天などがおすすめ。

**レトルト食品**  
ローリングストックで備蓄すれば、賞味期限が約1年のレトルト食品も「非常食」になります。

**フリーズドライ食品**  
フリーズドライ食品の中でも野菜が豊富に含まれているものがおすすめです。

**乾麺**  
できれば、ゆで時間が短くてすむものを。やわらかくゆでれば、小さな子どもでも食べられます。

**あわせて用意しておきたい**

**カセットコンロ&カセットボンベ**  
温かい食事の必需品。ボンベ1本で約60分使用できます。

#### ストックしておく飲料水

**1日1人3ℓ × 家族の人数分 × 7日分 = 約7箱 (6本入)**

**1日1人3リットル、最低3日分、できれば7日分を用意しておく。**  
4人家族で7日分なら最低7箱。積み上げず、家のいろいろな場所に置く。



#### ローリングストックとは

食材を定期的に食べながらストックする新たな備蓄方法です。毎月1食を食べ、食べた分を月末に買い足します。それらを繰り返しながら、常に一定量の食材を自宅に備蓄します。

- 賞味期限が1年で構わないので、ふだん食べ慣れているものを非常食として利用できます。
- 定期的に試食ができるので、好みの食事をそろえることができます。

#### ローリングストックのやりかた

##### 1 備える

ベース 3日分 + さらにもう1日分

ベースとなる3日分(9食分)の非常食を用意する。さらにもう1日分、合計で12食分ストックしておく。

##### 2 食べる

月に1回程度、試食する日を決めて、1食分の非常食を食べる。

##### 3 買い足す

食べたら、1食分を買い足して補充する。

##### 4 食べ慣れたものを常備!

1年後

そっくり入れ替わる

ちょうど1年で、最初に用意した4日分(12食)は全て消費され買い足した12食分とそっくり入れ替わる。

#### 水がない時に役立つキッチングッズ

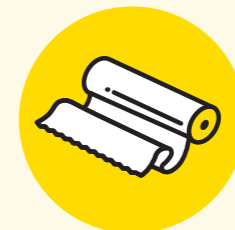


##### キッチンばさみ、ピーラー



まな板を使わずに調理できて衛生的。

使用したあとは、ウェットティッシュなどで拭いてきれいに。



##### ラップ



食器や紙食器に敷いて使えば、お皿を洗う水の節約に。



食材に直接手を触れずにおにぎりなどをつくれます。



##### ポリ袋



手袋代わりにかぶせれば、衛生面も安心です。



食材を入れて調理すれば衛生的かつ、お皿を洗う水を節約できます。



### 災害時のトイレに困らないよう、携帯トイレを備えておきましょう。

過去の地震では、上下水道に被害が出るなどし、1ヶ月以上自宅のトイレが使えないこともありました。上下水道が復旧するまでの間や、避難所などに仮設トイレが設置されるまでの間は、携帯トイレを使いましょう。長期化に備え、多めに準備できると安心です。

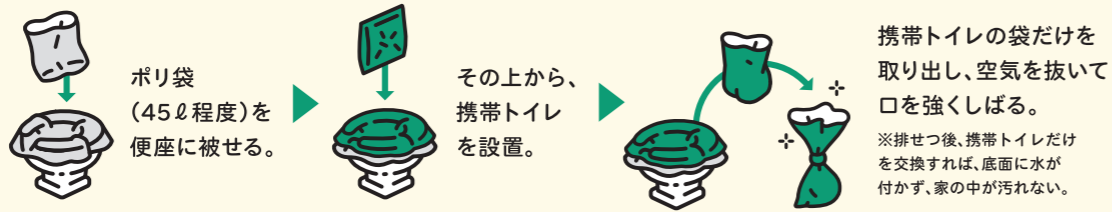
家での備え **4** 災害時のトイレ



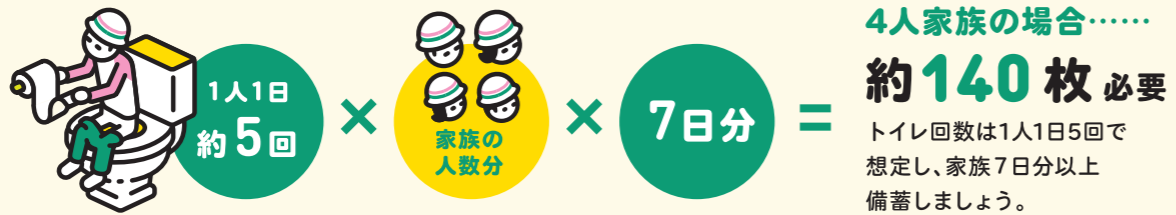
### 携帯トイレを選ぶコツ・使うコツ



#### 使うコツ

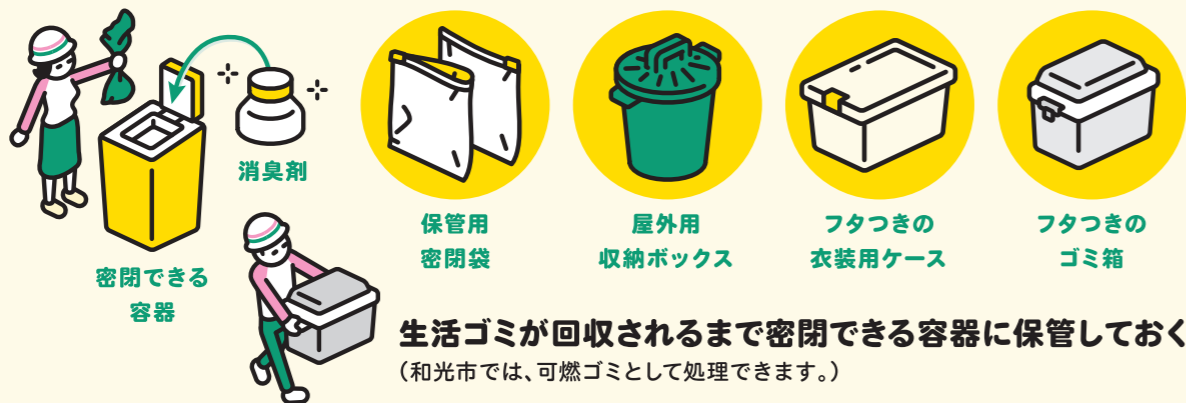


### 備えておく携帯トイレの量



※1枚を何回か使うと節約することができます。参考:1回当たりの尿量は、成人で200~400ml、高齢者で100~150ml(商品の吸収力を確認してから使いましょ)

### 使用済み携帯トイレの処理方法

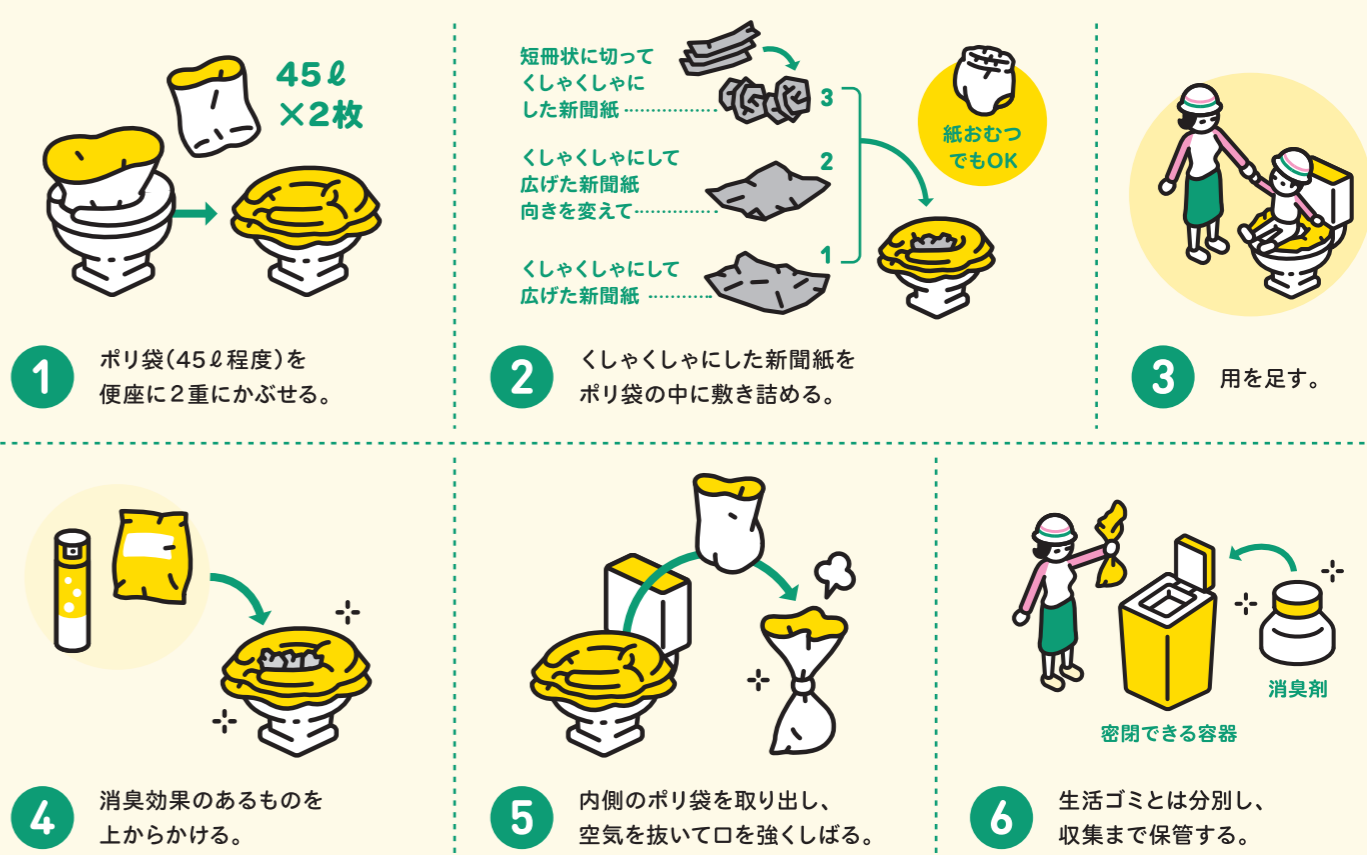


生活ゴミが回収されるまで密閉できる容器に保管しておく(和光市では、可燃ゴミとして処理できます。)

### 集合住宅や会社でのトイレの注意点

- 集合住宅などの建物で排水管が破損すると、トイレを使った際に下層階で汚水があふれ出ることがあります。
●大地震の後は安全確認が終わるまでトイレの水を流さないようにするなど、ルールを決めておくことが大事です。

### 身の回り品でつくる緊急用トイレ



### 備えておく携帯トイレグッズ



# 大雨が降ったらどうなるの？

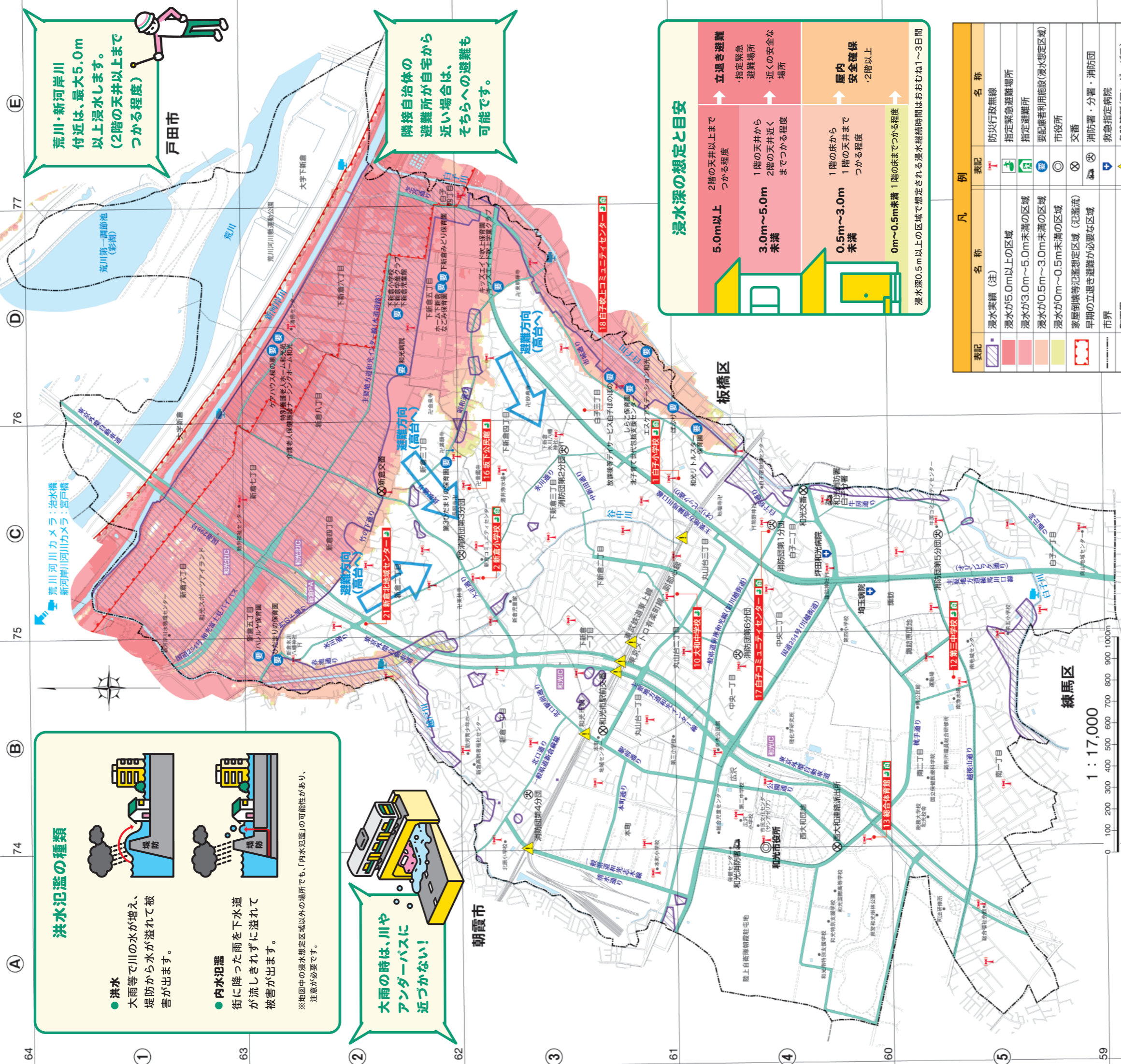
この地図は、1,000年に1回程度の雨で荒川が氾濫した場合に予想される浸水区域や浸水の深さや、避難施設などをまとめたもので、万が一の場合に備えて、市民の皆さんの安全な避難に役立つよう作成したものです。

- ・浸水の範囲と深さは、想定最大規模降雨に伴う荒川・入間川が氾濫した場合を想定したものです。※想定最大規模降雨(3日間総降雨)荒川流域632ミリ、入間川流域740ミリ
- ・想定条件には、荒川・入間川以外の河川や支川の氾濫、内水氾濫を考慮していないため、浸水を想定していない箇所でも浸水する可能性があります。また、土地利用や下水道整備状況により、浸水範囲や浸水深さも変わります。
- ・この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する可能性があります。あくまで目安であり、事前に留意してください。
- ・このハザードマップは水防法に基づいて作成しています。

UTM座標マップ番号  
**54SUE**

※UTM座標とは、球形である地球を平面で表し、経度・緯度方向のグリッドで分割した、全世界共通の座標です。地図番号 経度 緯度  
例：旭光市役所 [54SUE 7400 6058]

国土交通省  
国土浸水想定区域図  
(平成28年5月30日指定)  
をもとに作成



## 洪水氾濫の種類

- **洪水**  
大雨等で川の水が増え、堤防から水が溢れて被害が出ます。
- **内水氾濫**  
街に降った雨を下水道が流しきれずに溢れて被害が出ます。  
※地図中の浸水想定区域以外の場所でも、「内水氾濫」の可能性があり、注意が必要です。

大雨の時は、川やアンダーパスに近づかない!

荒川・新河岸川付近は、最大5.0m以上浸水します。(2階の天井以上までつかかる程度)

戸田市

隣接自治体の避難所が自宅から近い場合は、そちらへの避難も可能です。

### 浸水深の想定と目安

5.0m以上	2階の天井以上までつかかる程度	<b>立退き避難</b> ・指定緊急避難場所 ・近くの安全な場所
3.0m~5.0m未満	1階の天井から2階の天井近くまでつかかる程度	
0.5m~3.0m未満	1階の床から1階の天井までつかかる程度	<b>屋内安全確保</b> ・2階以上
0m~0.5m未満	1階の床までつかかる程度	

浸水深0.5m以上の区域で想定される浸水継続時間はおおむね1~3日間

表記	名称	凡例	名称
■	浸水実績(注)	T	防災行政無線
■	浸水が5.0m以上の区域	🚒	指定緊急避難場所
■	浸水が3.0m~5.0m未満の区域	🏠	指定避難所
■	浸水が0.5m~3.0m未満の区域	🏢	要配慮者利用施設(浸水想定区域)
■	浸水が0m~0.5m未満の区域	🏠	市役所
🏠	家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)	🚒	消防署・分署・消防団
🏠	早期の立退き避難が必要な区域	🏠	救急指定病院
🏠	市界	🚒	危険箇所(アンダーパス)
🏠	町丁界	🚒	避難路・指定緊急輸送道路
🏠	河川カメラ		

### 水害時の指定緊急避難場所及び指定避難所

No.	施設名称	所在地	電話番号
1	白子小学校	白子3-2-10	048-461-2073
2	新倉小学校	新倉2-2-39	048-461-2108
10	大和中学校	丸山台2-8-8	048-461-2143
12	第三中学校	南2-2-1	048-461-3906
13	総合体育館	広沢3-1	048-462-0107
16	坂下公民館	新倉3-4-18	048-464-5230
17	白子コミュニティセンター	白子2-15-51	048-468-1567
18	白子吹上コミュニティセンター	白子3-8-21	048-465-9196
21	新倉北地域センター	新倉2-9-10	048-462-5636

- ### やってみよう
- ① 自宅の場所に○をつけよう!
  - ② 自宅周辺はどのくらい浸水しますか? ( m )
  - ③ 想定している避難先はどこですか? ( )

災害時の協定に基づき、僻路及び東京建物リゾート棟(おふろの王様)の駐車場の一部を車中泊者のいっとき滞在場所として利用できます。利用の開始は市ホームページ等で周知します。

### 避難施設のちがい

- 🚒 **指定緊急避難場所**  
浸水する危険性を感じたら、すぐに危険を回避して安全を確保する場所。広い空間やオープンスペース。
- 🏠 **指定避難所**  
自宅生活が困難となった人が、一時的に滞在する施設。

(注) 浸水実績は、昭和33年、41年、51年、54年、55年、56年、57年、平成3年、4年、5年、17年、19年、26年、令和6年に起きた水害による実績をまとめたものです。

# 大雨が降ったらどうなるの？

この地図は、1,000年に1回程度の雨で新河岸川、黒目川及び市内を流れる支川が氾濫した場合に予想される浸水区域や浸水の深さや、避難施設などをまとめたもので、万が一の場合に備えて、市民の皆さんの安全な避難に役立つよう作成したものです。

- ・浸水の範囲と深さは、想定最大規模降雨に伴う洪水により新河岸川が氾濫した場合を想定したものです。※想定最大規模降雨(2日間総降雨)新河岸川流域74.6ミリ
- ・想定条件には、その他の河川の氾濫、内水氾濫を考慮していない箇所でも浸水が発生する場合があります、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- ・この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する可能性があります。あくまで目安であり、事前に留意してください。
- ・このハザードマップは水防法に基づいて作成しています。

## ① 早期の立退き避難が必要な区域

- 家屋倒壊等氾濫指定区域(氾濫流)

木造家屋が倒壊するような堤防決壊等に伴う氾濫流の発生が想定されます。

- 家屋倒壊等氾濫指定区域(河岸浸食)

家屋が倒壊するような河岸浸食の発生や堤防が割れ取られるリスクが想定されます。

※区域の境界は厳密ではなく、目安です。ご注意ください。  
※前頁の新河岸川ハザードマップ内の家屋倒壊等氾濫指定区域も同様の取り扱いです。

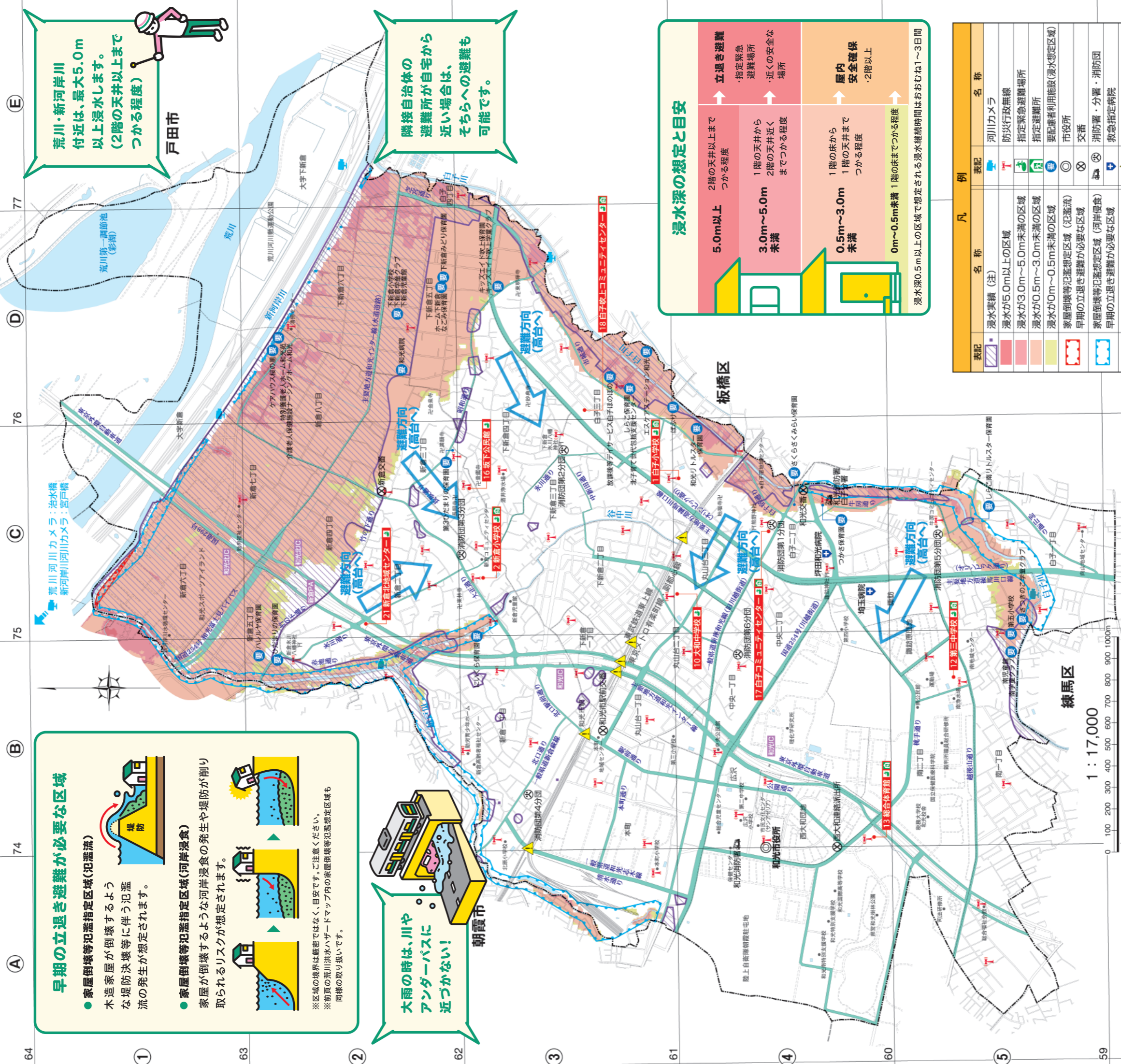
## ② 大雨の時は、川やアンダーパスに近づかない!



# 新河岸川洪水ハザードマップ

UTM座標マップ番号 54SUE  
※UTM座標とは、球形である地球を平面で表し、経度・緯度方向のグリッドで分割した、全世界共通の座標です。地図番号 経度 緯度  
例: 旭光市役所 [54SUE 7400 6058]

埼玉県国土整備部  
河川氾濫防護課  
(令和2年5月26日指定)  
をもとに作成



荒川・新河岸川  
付近は、最大5.0m  
以上浸水します。  
(2階の天井以上まで  
つかる程度)  
戸田市

隣接自治体の  
避難所が自宅から  
近い場合は、  
そちらへの避難も  
可能です。

### 浸水深の想定と目安

5.0m以上	2階の天井以上までつかる程度	立退き避難 ・指定緊急避難場所 ・近くの安全な場所
3.0m~5.0m未満	1階の天井から2階の天井近くまでつかる程度	
0.5m~3.0m未満	1階の床から1階の天井までつかる程度	屋内安全確保 ・2階以上
0m~0.5m未満	1階の床までつかる程度	

浸水深0.5m以上の区域で想定される浸水継続時間はおおむね1~3日間

### 凡 例

表記	名称	表記	名称
■	浸水実績(注)	Ⓜ	河川カメラ
■	浸水が5.0m以上の区域	Ⓝ	防災行政無線
■	浸水が3.0m~5.0m未満の区域	Ⓝ	指定緊急避難場所
■	浸水が0.5m~3.0m未満の区域	Ⓝ	指定避難所
■	浸水が0m~0.5m未満の区域	Ⓝ	要配慮者利用施設(浸水想定区域)
■	家屋倒壊等氾濫指定区域(氾濫流)	Ⓝ	市役所
■	早期の立退き避難が必要な区域	Ⓝ	交番
■	家屋倒壊等氾濫指定区域(河岸浸食)	Ⓝ	消防署・分署・消防団
■	早期の立退き避難が必要な区域	Ⓝ	救急指定病院
■	市界	Ⓝ	危険箇所(アンダーパス)
■	町丁界	Ⓝ	避難路・指定緊急輸送道路

### 大雪時の指定緊急避難場所及び指定避難所

No.	施設名称	所在地	電話番号
1	白子小学校	白子3-2-10	048-461-2073
2	新倉小学校	新倉2-2-39	048-461-2108
10	大和中学校	丸山台2-8-8	048-461-2143
12	第三中学校	南2-2-1	048-461-3906
13	総合体育館	広沢3-1	048-462-0107
16	坂下公民館	新倉3-4-18	048-464-5230
17	白子コミュニティセンター	白子2-15-51	048-468-1567
18	白子吹上コミュニティセンター	白子3-8-21	048-465-9196
21	新倉北地域センター	新倉2-9-10	048-462-5636

(注) 被災状況に応じて開設を判断するため、全ての指定緊急避難場所及び指定避難所が一斉に開設されるわけではありません。

### やってみよう

- ① 自宅の場所に○をつけよう!
- ② 自宅周辺はどのくらい浸水しますか? ( m )
- ③ 想定している避難先はどこですか? ( m )

災害時の協定に基づき、餅バク及び東京建物リゾート棟(おふろの王様)の駐車場の一部を車中泊者のいっとき滞在場所として利用できます。利用の開始は市ホームページ等で周知します。

- ### 避難施設のちがい
- 指定緊急避難場所  
浸水する危険性を感じたら、すぐに危険を回避して安全を確保する場所。広い空間やオープンスペース。
  - 指定避難所  
自宅生活が困難となった人が、一時的に滞在する施設。

(注) 浸水実績は、昭和33年、41年、51年、52年、54年、56年、57年、平成3年、4年、5年、17年、19年、26年、27年、令和6年に起きた水害による実績をまとめたものです。

1 : 17,000

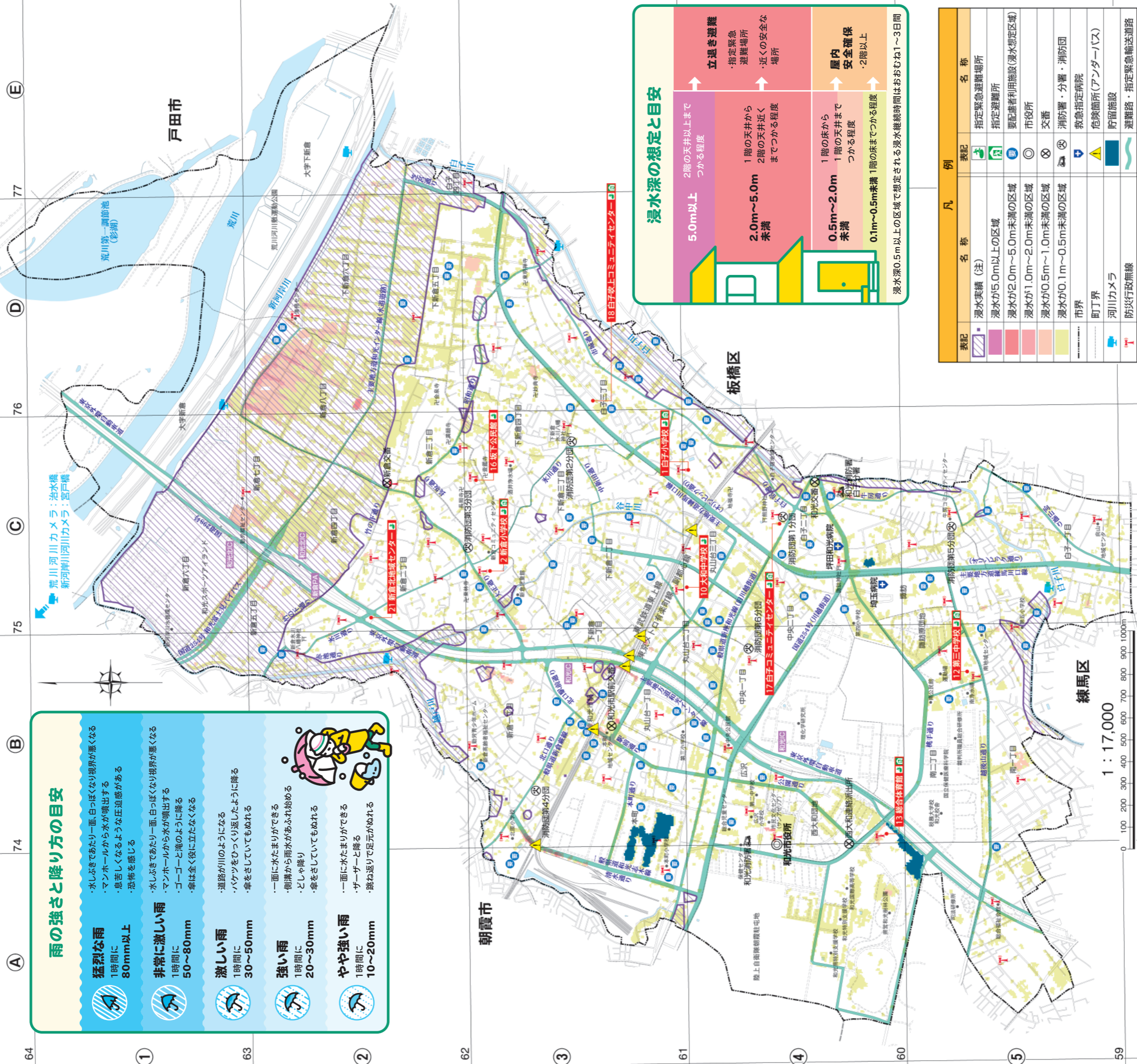


# 大雨が降ったらどうなるの？ 内水ハザードマップ

この地図は、1,000年に1回程度の雨で内水が発生した場合に予想される浸水区域や浸水の深さ、避難施設などをまとめたもので、万が一の場合に備えて、市民の皆さんの安全な避難に役立つように作成したものです。

- ・内水：大雨で下水道管や水路がいっぱいになり、マンホールや雨水ますなどから水があふれること。
  - ・洪水：大雨が降り続き河川の水位が上昇し、堤防を超えることや堤防が決壊することで河川の水があふれること。
  - ・浸水の範囲と深さは、想定最大規模降雨に伴う内水により浸水が発生した場合を想定したものです。
- ※想定最大規模降雨：時間最大153mm、10分最大30mm、総雨量690mm
- ※お問い合わせは下水道課まで…048-424-9159

UTM座標マップ番号 54SUE  
 ※UTM座標とは、球形である地球を平面で表し、経度・緯度方向のグリッドで分割した、全世界共通の座標です。地図番号 経度 緯度  
 例：旭光市役所 [54SUE 7400 6058]



### 雨の強さと降り方の目安

**1 猛烈な雨**  
 1時間に80mm以上  
 ・水しぶきであたり一面、白っぽくなり視界が悪くなる  
 ・マンホールから水が噴出する  
 ・息苦しくなるような圧迫感がある  
 ・恐怖を感じる

**2 非常に激しい雨**  
 1時間に50～80mm  
 ・水しぶきであたり一面、白っぽくなり視界が悪くなる  
 ・マンホールから水が噴出する  
 ・コーギーと滝のように降る  
 ・傘は全く役に立たなくなる

**3 激しい雨**  
 1時間に30～50mm  
 ・道路が川のようになる  
 ・バツツをひっくり返すように降る  
 ・傘をさしてもぬれる

**4 強い雨**  
 1時間に20～30mm  
 ・一面に水たまりができる  
 ・側溝から雨水があふれ始める  
 ・としゃ降り  
 ・傘をさしてもぬれる

**5 やや強い雨**  
 1時間に10～20mm  
 ・一面に水たまりができる  
 ・ザーザーと降る  
 ・跳ね返りで足元がぬれる

### 浸水深の想定と目安

5.0m以上	2階の天井以上までつかれる程度	立退き避難 ・指定緊急避難場所 ・避難場所 ・近くの安全な場所
2.0m～5.0m未満	1階の天井から2階の天井近くまでつかれる程度	
0.5m～2.0m未満	1階の床から1階の天井までつかれる程度	屋内安全確保 ・2階以上
0.1m～0.5m未満	1階の床までつかれる程度	

浸水深0.5m以上の区域で想定される浸水継続時間はおおむね1～3日間

### 凡例

表記	名称	表記	名称
■	浸水実績(注)	→	指定緊急避難場所
■	浸水が5.0m以上の区域	→	指定避難所
■	浸水が2.0m～5.0m未満の区域	→	要配慮者利用施設(浸水想定区域)
■	浸水が1.0m～2.0m未満の区域	◎	市役所
■	浸水が0.5m～1.0m未満の区域	⊗	交番
■	浸水が0.1m～0.5m未満の区域	☑	消防署・分署・消防団
●	市界	+	救急指定病院
▲	町丁界	▲	危険箇所(アンダーパス)
▲	河川カマラ	■	貯留施設
T	防災行政無線	→	避難路・指定緊急輸送道路

### やってみよう

- ① 自宅の場所に○をつけよう!
- ② 自宅周辺はどのくらい浸水しますか? ( m )
- ③ 想定している避難先はどこですか? ( )

災害時の協定に基づき、街バルク及び東京建物リゾート棟(おふろの王様)の駐車場の一部を車中泊者のいっとき滞在場所として利用できます。利用の開始は市ホームページ等で周知します。

(注)浸水実績は、昭和33年、41年、51年、52年、54年、56年、57年、平成3年、4年、5年、17年、19年、26年、令和6年に起きた水害による実績をまとめたもので9。

### 水害時の指定緊急避難場所及び指定避難所

No.	施設名称	所在地	電話番号
1	白子小学校	白子3-2-10	048-461-2073
2	新倉小学校	新倉2-2-39	048-461-2108
10	大和中学校	丸山台2-8-8	048-461-2143
12	第三中学校	南2-2-1	048-461-3906
13	総合体育館	広沢3-1	048-462-0107
16	坂下公民館	新倉3-4-18	048-464-5230
17	白子コミュニティセンター	白子2-15-51	048-468-1567
18	白子吹上コミュニティセンター	白子3-8-21	048-465-9196
21	新倉北地域センター	新倉2-9-10	048-462-5636

(注) 被災状況に応じて開設を判断するため、全ての指定緊急避難場所及び指定避難所が一斉に開設されるわけではありません。

### 避難施設のちがい

→ 指定緊急避難場所  
 浸水する危険性を感じたら、すぐに危険を回避して安全を確保する場所。広い空間やオープンスペース。

→ 指定避難所  
 自宅生活が困難となった人が、一時的に滞在する施設。

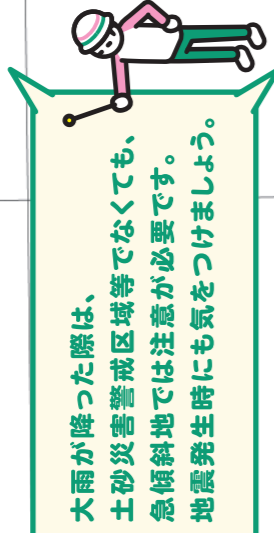
# 大雨が降ったらどうなるの？

# 土砂災害ハザードマップ

この地図は、大雨などによる土砂災害の危険がある地域を示したもので、万が一の場合に備えて、市民の皆さんの安全な避難に役立つよう作成したものです。

・土砂災害防止法に基づき、平成27年3月24日に、埼玉県により和光市内の一部地域が土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域に指定されました。  
・土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の指定に関するお問い合わせ：埼玉県土整備部朝霞県土整備事務所河川担当 TEL:048-471-4670

UTM座標マップ番号 54SUE  
※UTM座標とは、球形である地球を平面で表し、経度・緯度方向のグリッドで分割した、全世界共通の座標です。地図番号 経度 緯度  
例：和光市役所 [54SUE 7400 6058]



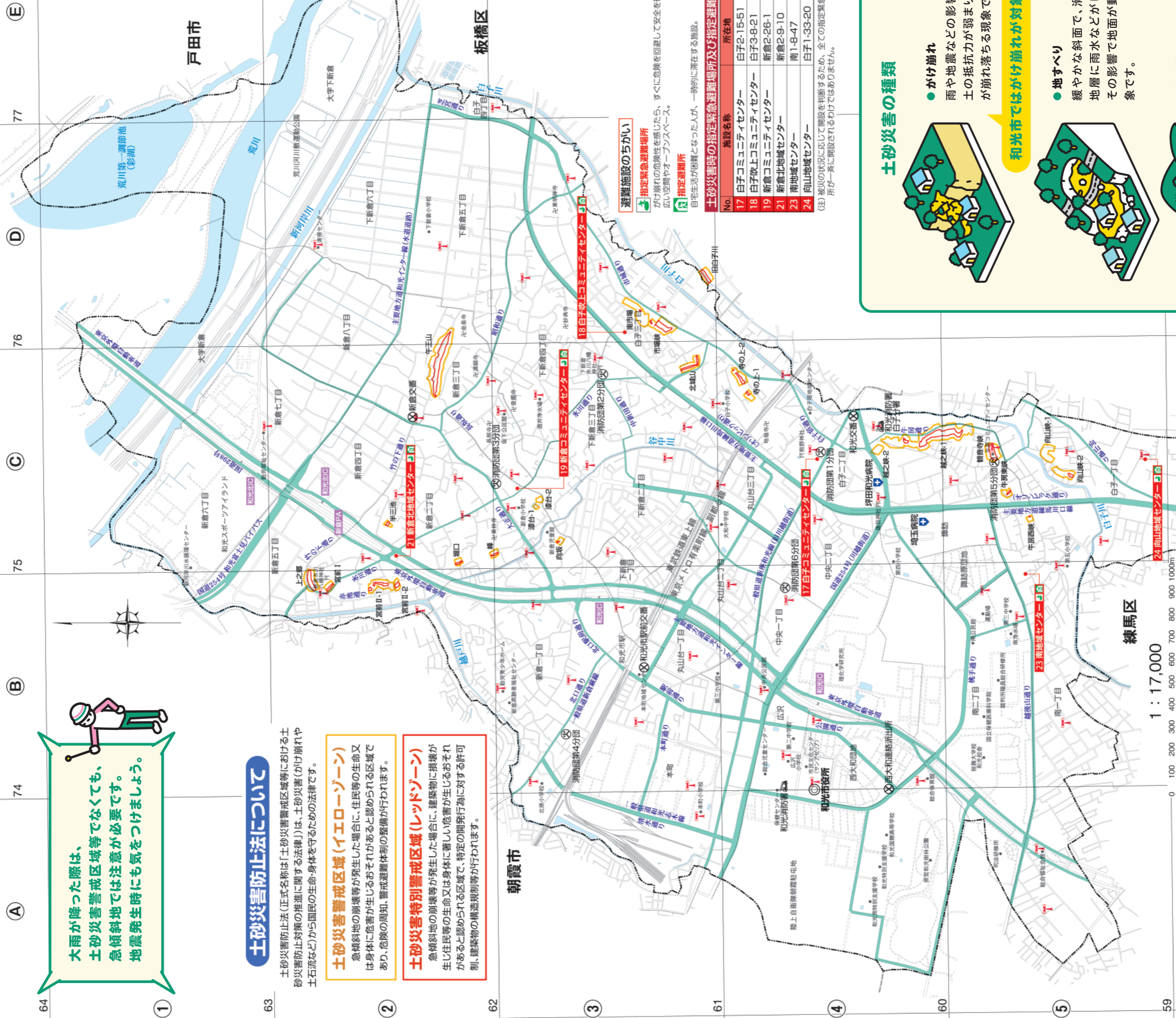
大雨が降った際は、土砂災害警戒区域等だけでなく、急傾斜地では注意が必要です。地震発生時にも気をつけましょう。

## 土砂災害防止法について

土砂災害防止法(正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」)は、土砂災害(かけ崩れや土石流など)から国民の生命・身体を守るための法律です。

**土砂災害警戒区域(イエローゾーン)**  
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがある区域と認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

**土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)**  
急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。



### 避難施設のちがいは？

**指定緊急避難場所**  
がけ崩れの危険性を感知したら、すぐに危険を回避して安全を確保する場所。広い空間やオープンスペース。

**指定避難所**  
日常生活が困難となった人が、一時的に滞在する施設。

### 土砂災害時の指定緊急避難場所及び指定避難所

No.	施設名称	所在地	電話番号
17	白子コミュニティセンター	白子2-15-61	048-468-1667
18	白子吹上コミュニティセンター	白子3-8-21	048-465-9196
19	新高コミュニティセンター	新高2-26-1	048-465-5521
21	新高北地域センター	新高2-9-10	048-462-5636
23	南地域センター	南1-8-47	048-466-0795
24	向山地域センター	南1-33-20	048-458-7501

(注) 被災の状況に応じて開設を判断するため、全ての指定緊急避難場所及び指定避難所が一斉に開設されるわけではありません。

## 土砂災害の種類

### がけ崩れ

雨や地震などの影響によって土の抵抗力が弱まり突然斜面が崩れ落ちる現象です。

和光市ではがけ崩れが対象です！

### 地すべり

緩やかな斜面で、滑りやすい地層に雨水などがしみ込み、その影響で地面が動き出す現象です。

### 土石流

山腹や谷底の土砂や岩石などが集中豪雨などによって一気に下流へと押し流れ出る現象です。

土砂災害の危険度が高まった際には、気象庁から「土砂災害警戒情報」が発表され、市からは住民に対する避難情報が発令されます。

## やってみよう

- ①自宅の場所に○をつけよう！
- ②想定している避難先はどこですか？

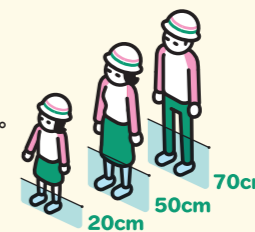
凡	例	名称	表記	名称
		土砂災害特別警戒区域		指定緊急避難場所
		土砂災害警戒区域		指定避難所
		市界		市役所
		町丁界		交番
		防災行政無線		消防署・分署・消防団
		避難路・指定緊急輸送道路		救急指定病院

# どこに避難するか、事前に考えておきましょう。

家族や自宅が置かれている条件によって、どこに避難すれば良いかは変わります。  
 災害が起こったときにあわてないために、家族構成や自宅の立地条件・構造について確認し、  
 いつ・どこに避難するかイメージしておきましょう。

## 人が行動できなくなる水の深さ

- 水の深さがひざを超えると、歩くのが難しくなります。  
 子ども……………水位20cm  
 大人の女性……………水位50cm  
 大人の男性……………水位70cm  
※流れが速い場合などは状況が異なりますので目安として知っておきましょう。



## 自宅の災害リスクのチェック



### 事前の準備：災害リスクを確認して、避難場所を想定しておこう

#### 大雨がふる前に確認！チェックリスト

1. 家族構成 ① 家族の人数 ( ) 人 [内訳: ]  
 ② 家族の中に避難に支援が必要な方がいる  はい ( ) 人 /  いいえ

#### 2. 自宅の危険性

洪水ハザードマップで確認しよう [P15-18]

- ① 自宅が浸水想定区域に入っている  はい 浸水深 ( ) m /  いいえ

土砂災害ハザードマップで確認しよう [P21-22]

- ② 自宅が土砂災害警戒区域に入っている  はい (色は 赤・黄) /  いいえ

建築基準法の耐震基準を満たしているか確認しよう

- ③ 昭和56年6月1日以前に建てられた建築物で、地震で倒壊する恐れがある  はい /  いいえ

#### 3. 避難する場所

下記の避難場所で災害時に身を寄せられるかどうか確認しよう

避難する場所	移動時間	距離
<input type="checkbox"/> 浸水想定区域外の避難場所	( ) 分	( ) km
<input type="checkbox"/> 浸水想定区域外にある親戚・知人の家	( ) 分	( ) km
<input type="checkbox"/> 近くの頑丈な建物	( ) 分	( ) km

#### 知っておこう

500m歩くのにかかる時間 (目安)

- ・大人 約6～8分
- ・高齢者 約10分



#### 4. 自宅内の安全スペース

自宅に緊急時に安全を確保できる場所がある (家自体が堅牢な作り・上の方の階・がけから離れた部屋・特になし)

5. 避難する際に支援してくれる人 名前 ( ) 連絡先 ( )

### いる場所とそのときの状況で避難行動は変わります

#### 最適な避難行動を確認!

- 左ページ「2. 自宅の危険性」のチェックですべて「いいえ」の場合

- 自宅の2階の屋根まで浸水するとき
- 長期間の浸水が予想されるとき
- 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っている
- 土砂災害特別警戒区域等に入っている
- 地震で自宅が倒壊するおそれがある
- 時間と安全な避難経路が確保できるとき

- 遠方まで時間をかけての避難が困難なとき

- 外へ出るのがかえって危険なとき

- ・夜間や激しい降雨で避難路上の危険箇所が分かりにくい
- ・流れがあり、ひざ上まで浸水している(50cm以上)
- ・浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い
- ・浸水は10cm程度だが、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある

#### 在宅避難

- ・1週間程度の食料や日用品を備えておきましょう。[P9-10]
- ・想定外の被害が発生することもあるので、身の危険を感じた場合はその他の避難行動を取ってください。



#### 指定緊急避難場所等への「立退き避難」

- ・避難の原則は「早期の立退き避難」。
- ・事前の準備と早めの判断&行動が必要です。
- 〈避難先の例〉
- ・浸水想定区域外の「指定緊急避難場所」
- ・浸水想定区域外の「親戚・知人の家」



#### 近隣の安全な場所への「立退き避難」

- 〈安全な場所の例〉
- ・4階建て以上の強固なビル(浸水5mの場合)
- ・小高い場所
- ・浸水想定区域外の「自主避難所」



※大雨や台風が予想される際、自宅に居続けることに身の危険を感じた方が安全を確保するため、災害が発生する前に一部の避難所を「自主避難所」として開設することがあります。  
 ※一時的な開設のため、食料品や日用品の提供は原則として行いませんので、必要な場合は各自で持参してください。

#### 緊急時は家の中の安全な場所で「屋内安全確保」

- 〈安全な場所の例〉
- ・上の階
- ・がけから離れた部屋



※屋内安全確保は、あくまで緊急時の避難方法なので、極力上記3つのいずれかの避難行動をとるようにしましょう。

★通電火災を防ぐため、自宅外へ避難する際はブレーカーを落としてから向かいましょう

次のページへ

### 最も有効な避難先 在宅避難 5つのポイント

#### 1. 停電・断水対策

ライフラインが止まったときのために、飲料水や電池などを備蓄しておきましょう。



詳しくは⇒ 避難生活便利グッズ [P9-10]

#### 2. 家にある食材をムダなく消費

停電時は保存食品からではなく、冷蔵品の傷みやすい食品から順に食べましょう



詳しくは⇒ 災害時のキッチン [p11-12]

#### 3. トイレ対策

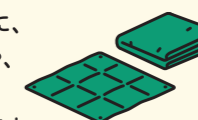
水が流れなくなったときのために、携帯トイレを備蓄しておきましょう。



詳しくは⇒ 災害時のトイレ [p13-14]

#### 4. 防寒・熱中症対策

停電したときのために、アルミブランケットや、瞬間冷却剤などを用意しておくことで安心です。



#### 5. 避難者名簿への記入

在宅避難の場合も、最寄りの避難所で名簿に名前を記入しましょう。食料や物資の支援が受けられる場合があります。

# 水害時の行動計画を立てましょう。

水害は地震とは違い事前に予測できる災害です。

避難の判断に必要な情報について知り、いつ・どの情報をきっかけに避難を始めるか、事前に決めておきましょう。

## 浸水したときの注意点

道路脇の側溝や段差、開いたマンホールのふたなどは、浸水すると見えなくなってしまう。冠水している道を通っての避難は、できるだけやめましょう。



## 運動靴をはく

長靴は水が入ってきて歩きにくく危険。裸足も禁物。ひもでしめることができ脱げにくい運動靴をはきましょう。



和光市版  
マイ・  
タイム  
ライン



どのような情報を集めて、何をきっかけに避難するか計画を立てましょう。

避難する

雨や川の状況	(1日前)大雨の可能性が高くなる ▶ (半日前)雨が降り始める ▶		雨が強さを増す 川の水がどんどん増えている ▶ (4時間前)大雨となる ▶		大雨が一層激しくなる 川の水がいっぱいであふれそう ▶		広い範囲で数十年に一度の大雨 川の水があふれる		
	雨風が強くなることに備えて、気象情報等を確認する時期			危なくなる前に避難行動を開始するとき			身の安全を確保すべき時期		
防災気象情報 (気象庁)	大雨浸水	大雨注意報	大雨警報	大雨危険警報	大雨特別警報				
	河川氾濫	氾濫注意報	氾濫警報	氾濫危険警報	氾濫特別警報				
	土砂災害	土砂災害注意報	土砂災害警報	土砂災害危険警報	土砂災害特別警報				
指定河川洪水予報 (河川管理者、気象庁)	「〇〇川氾濫××情報」として発表される		氾濫警戒情報	氾濫危険情報	氾濫発生情報				
避難情報 (市)			高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保				
主な備え	<p>いつどんなことをしたら良いか記入しよう</p> <p>例: 飛ばされそうなものの片付け、土のう、止水板を準備しておく</p> <p>携帯電話の充電</p> <p>川の水位をインターネットなどで確認 土のう、止水板を設置する</p>			<p>避難しやすい服装に着替える</p> <p>指定避難所への避難を完了</p>			<p>自宅にとどまる場合は 外出せずに在宅避難を継続</p>		

天気が荒れそうときは情報に注意する

どのように避難するかを判断する

在宅避難

立退き避難  
指定緊急避難場所等

立退き避難  
近くの安全な場所

屋内安全確保  
2階以上

記入例はこちら→

※市は気象状況、地域特性をもとに、避難情報を発令する判断を行うことから、防災気象情報と避難情報が必ずしも同時に発令されるわけではありません。

防災気象情報を参考にしながら、市が発令する避難情報を確認し、適切な避難行動をとってください。

いつ避難するかの判断材料に

市が出す避難情報

### 警戒レベル2: 注意報

**土のうや止水板の備え**  
自宅に浸水リスクがある場合は、あらかじめ土のうや止水板を備えておきましょう。

### 警戒レベル3: 高齢者等避難

**危険な場所から高齢者等は避難!**  
高齢の方、障害のある方、乳幼児などその支援者は避難を開始しましょう。

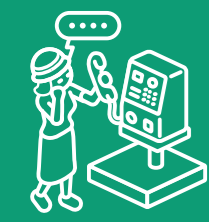
**その他の方は、いつでも避難できるように準備してください。**  
避難の準備を整え「防災気象情報」や「水位情報」等に注意し、危険だと思ったら早めに避難をしてください。

### 警戒レベル4: 避難指示

**危険な場所から全員避難!** ▶ P23のチェックリストで想定した避難場所で安全を確保しましょう。  
避難場所への移動が危険な場合は「近くの安全な場所」か「自宅内のより安全な場所」へ避難を。想定される浸水が浅い場合、建物の上階への避難や、高層階に留まる屋内安全確保も有効です。  
※急激な水位の上昇のおそれがある川沿いや、土砂災害特別警戒区域等の居住者の方は早めの避難を。

### 警戒レベル5: 緊急安全確保

**命を守るための最善の行動をとってください。**  
既に災害が発生している状況です。



災害時には電波塔や通信設備の被害、停電、通話規制等により連絡がつながりにくくなります。

ひとつが使えなかった場合でも慌てず別の方法が使えるよう、複数の連絡手段を身に付けておくことが

有効です。

## 家族で決めておく連絡のルール

### 災害時の連絡手段

- 1.
- 2.
- 3.

メールやSNS、災害用伝言サービスなど、どのように連絡をとるかを決めておきましょう（複数手段を想定することが有効）。

### 緊急時の家族の避難(集合)場所

- 1.
- 2.

### 行き先などのメモを残す場所

玄関の扉の裏側など、家族だけが見られる分かりやすい場所がお勧めです。

### 安否情報を取り次いでくれる人(遠方の親戚・知人など)

名前

電話番号

携帯番号

メール

## 災害用伝言サービス ※毎月1日と15日等に体験利用ができます。使い方をあらかじめ確認しておきましょう。

### 災害用伝言ダイヤル(171)の使い方

1

「171」をダイヤルする。携帯電話や公衆電話でもOK。

2

録音は「1」を、再生は「2」をダイヤルする。

3

録音は「自分の番号」、再生は「相手の番号」をダイヤルする。

4

音声ガイダンスにしたがって、伝言を録音または再生する。

**録音** する電話番号(固定・IP・携帯・PHSすべての電話番号が登録可)

**一メモ** 固定電話は被災地域の市外局番に限ります。また、録音時間は30秒と短いため、あらかじめ録音内容を作成しておくといでしょう。

### 災害用伝言板(web171)の使い方

1

インターネットから災害用伝言板(WEB171)へアクセスする。

2

伝言を登録するときも確認するときも電話番号を入力する。

3

登録は伝言を入力し「登録」を押す。確認は登録済の伝言を閲覧する。

4

伝言に返信するとき、必要事項を記載し「伝言の登録」をクリックする。

**録音** する電話番号(固定・IP・携帯・PHSすべての電話番号が登録可)

**一メモ** あらかじめ伝言を伝えたい方の連絡先を設定すると、実際に伝言を登録した際に、その通知先へ伝言内容をメールまたは電話で通知することができます。

### 災害用伝言板(携帯電話・スマートフォン・PHS)の使い方

1

公式メニューや専用アプリから「災害用伝言板」にアクセスする。

2

登録は「登録」、確認は「確認」を選択する。

3

登録は「状態」とコメントを、確認は「相手の携帯番号」を入力する。

4

「登録」を押して完了する。確認は登録済の伝言を閲覧する。

スマートフォンの場合、機種によっては専用アプリからのみアクセスできます。あらかじめダウンロードしておきましょう。

**一メモ** SNSは、災害時には安否確認手段としても活用できます。電池切れに備え、充電器を常備しましょう。

## 家族や安否確認をとりたい人の連絡先

名前

電話番号

携帯番号

メール

名前

電話番号

携帯番号

メール

名前

電話番号

携帯番号

メール

「電池切れで携帯電話の電話帳が見られない」という時のために、あらかじめ記入しておくことで安心です。

## 知っておこう：被災後の「お金」「住まい」「契約」の問題

### 生活を再建するための様々な制度をあらかじめ知っておきましょう。

大災害から身を守ることができても、普段の生活からは思いもよらない問題が発生することがあります。東日本大震災や熊本地震では、『生活費をどうしたらのよいか』『ローンの支払いに困っている』『賃貸借でトラブルが発生した』『公共料金や保険料など各種支払いはどうなるのか』といった多くの悩みが発生しています。希望をもって自ら一歩を踏み出せるよう、「支援制度に関する知識」を「備え」とすることも、防災・減災につながります。

[注意] ここでは、災害救助法や被災者生活再建支援法が適用される大規模な震災を念頭において解説します。

### 罹災証明書 **まずここから!**

住宅の被害程度を証明するもので、被害程度に応じて、被災者生活再建支援金や義援金等が支給されます。また、税金、公共料金、保険料等の減免措置や、応急仮設住宅への入居、応急修理制度が使える場合もあります。生活再建のための重要な一歩となる書類です。

### 被災者生活再建支援金

「全壊」や「大規模半壊」などの著しい被害を受けた場合に、災害直後においては貴重な現金支援として支給されます。基礎支援金と加算支援金で構成され、特に基礎支援金は使途に制限がありません。「罹災証明書」の被害認定の程度を基に支給額が決められます。

### 災害弔慰金・災害障害見舞金

災害により死亡した方のご遺族に対して「災害弔慰金」が支払われます。直接的な原因で亡くなった場合だけでなく、その後の影響で亡くなった「災害関連死」の場合も対象です。また、災害により著しい精神的・身体的障害を受けた方には「災害障害見舞金」が支払われます。

### 義援金

「罹災証明書」の被害認定の程度や、家族が亡くなるなどした場合に応じて配分されます。

### 住宅の応急修繕

住宅が「半壊」や「大規模半壊」した場合で、仮設住宅を利用しない場合、災害救助法に基づく応急修理制度の範囲内で市が業者に委託し修繕します。なお、これを越える本格的な修繕を行う場合は、住宅金融支援機構の「災害復興住宅融資」において、金利の一部を国が補助する制度があります。

### 各種支払いの猶予・減免措置

所得税、固定資産税、健康保険料、上下水道代、電気代、ガス代、固定電話代、携帯電話代、NHK受信料、保険料、掛け金、その他公共料金など、支払いの猶予や減免の措置を受けられる場合があります。各種窓口に合わせてみましょう。

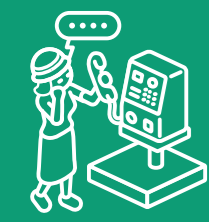
### 被災ローン減免制度

一定の条件を満たす場合「自然災害債務整理ガイドライン」(被災ローン減免制度)が利用できます。手元に一定の資金を残しながら、それ以外の財産を返済に回してなお支払いが困難な場合、その部分のローンを減免できます。まずは金融機関や無料法律相談窓口にご相談してみましょう。

### 各種紛失対応

印鑑や権利証、証明書などを紛失してしまっても、その権利は失われません。再発行ができます。過去の大きな災害では、カードや通帳がなくても、避難所等でお金を下ろすことができました。また、生命保険証券や損害保険証券の場合も、生命保険協会や損害保険協会により契約照会窓口が開設されました。

本ページでは、東日本大震災や熊本地震における、弁護士無料法律相談事例を分析した結果から、特に被災者ニーズが高い分野の生活再建情報を紹介しました。(参考文献:岡本 正『災害復興法学』)より詳しい被災者支援制度は、内閣府『被災者支援に関する各種制度の概要』にも掲載されています。

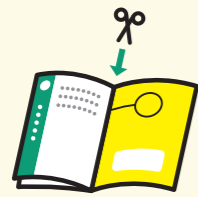


災害が発生した際に「無事ですボード」を  
玄関先のドアなどにかけることで、その家の人  
が無事であると知らせることができるボードです。



- 災害の時は、近所の人たちの助け合いが大切です。  
「無事ですボード」が出ていない家があったら、中に人が倒れているかもしれません。  
「大丈夫ですか？」と声をかけて、無事かどうか確認してあげましょう。
- 近所の人や自治会などで使い方や決まりごとを確認しておきましょう。
- 災害時には火事場泥棒がでることがあります。  
不在にしていることがわかるようなことは書かないようにしましょう。
- ボードが風に飛ばされないよう工夫しましょう。

### 使い方



1 ボードを切り離す



2 きりとり線にそって  
切り取る



3 玄関のドアノブやプッシュ・  
プルハンドルなどにかける



近所の友人や知人など非常時に確認すべき人などを書き留めたり、  
安否確認の決まりごとなどを書き出しておきましょう。

わこうし  
ぶじ  
無事です  
ボード

▼きりとり線▼

# ぶじ 無事です。

I'm OK. / 我没事。 / 무사해요.

災害時、安否確認の必要がない場合、玄関の外のドアノブなどに  
こちらの面が見えるように提示してください。

でんごん  
伝言

# 災害情報の入手

災害時には、市や公共機関から様々な方法で情報が配信されます。ひとりひとりが正しい情報を入手し迅速に行動することが、被害の拡大を防ぎます。情報が出るのを待つのではなく、自分で情報収集することが大切です。

## 情報の入手先

### 市からの情報を得る

#### 防災行政無線

市内の公共施設や避難場所等に設置。スピーカーを通じて、地震情報の伝達等を一齐に音声でお知らせします。なお、防災行政無線の最新の放送内容については、放送後 24 時間、防災行政無線テレフォンサービスで確認できます。

0120-540-466

(フリーダイヤル)

#### 広報掲示板

市内各所に設置。災害時には、既存のものに加え、避難所などにも掲示します。

#### 和光市防災・防犯情報メール(要事前登録)

避難情報や防災行政無線の放送内容、防犯情報等を電子メールで配信します。

**登録方法** 右の二次元コードを読み取り、表示されたアドレスに空メールを送信

※ご利用上の注意等、詳細は和光市ホームページをご覧ください。

#### 緊急速報メール(事前登録不要)

市内の基地局エリア内の携帯電話に、避難情報などを一齐配信します。

#### 和光市ホームページ

<http://www.city.wako.lg.jp/>

### 起こった災害の概要を知る

#### 内閣府ホームページ(防災情報のページ)

<http://www.bousai.go.jp/>

#### 埼玉県ホームページ

(危機管理・防災・防災等 彩の国の安心・安全)

<https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/>

#### テレビ・ラジオ

NHK データ放送(リモコンの d ボタンを押す。)等

#### 気象庁ホームページ(防災情報)

<http://www.jma.go.jp/jp/jma/menu/menuflash.html>

キックル(危険度分布)もこちらからご覧いただけます。

#### 日本気象協会ホームページ

<http://www.tenki.jp/>

### 河川情報や雨量を調べる

#### 国土交通省

#### 荒川上流河川事務所ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/>

#### 埼玉県ホームページ

(埼玉県 川の防災情報)

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1007/kawanobousai.html>

#### 国土交通省

#### 川の防災情報ホームページ

[パソコン] <http://www.river.go.jp/>

[携帯電話] <http://i.river.go.jp/>

検索したい河川のキーワードをフリーワード検索に入力  
[例:「荒川」「越戸川」など]

### 土砂災害の情報を得る

#### 埼玉県県土整備部朝霞県土整備事務所河川担当

土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の指定に関するお問い合わせ

048-471-4670

(通話料金は利用者負担となります)

## 日常のコミュニティ活動

災害時には、地域や身近にいる人同士の助け合い(共助)が大切です。避難所の運営は被災者自身が行います。いざという時のため、地域行事や防災訓練に参加するなど、日頃から積極的に関係づくりをしておきましょう。

**日常**

地域の「祭り」に参加したり、「スポーツクラブ」に通うなどして、地域の人たちとの交流を図る

普段から隣近所の人たちと挨拶を交わすなど近所付き合いを積極的に行う

地域に住む単身高齢者の見守りや障がい者への支援などの福祉活動にも関心を持ち、協力する

**災害時**

地域で協力して実施しましょう!

安否確認

初期消火

救出・救護

炊き出し

瓦礫除去

避難所運営

情報収集

地域の防災訓練に参加して、災害時に役立つ応急手当や救護の知識や技を学んでおく